

令和4年度 学校経営計画

武蔵野市立第四小学校 校長 濱辺 理佐子

1 目指す学校像

- 児童が生き生きと学び、夢がふくらむ学校
- 教職員が自らの力を最大限に発揮する学校
- 保護者・地域が参画し、共に協働する学校

2 学校経営の基本方針について

- 人権尊重・生命尊重教育の徹底
…偏見や差別のない指導と自他の生命を大切にする指導を徹底し、児童を一人の人間として大切にする教育を推進します。
- 自尊感情や自己肯定感の向上
…子供が自らの可能性に気付き、可能性を広げ、自己実現することができる教育活動の充実を図り、自信ややる気をもって社会に参画し貢献する力を育成します。
- 一人一人の学びに寄り添ったきめ細かい指導の充実
…子供が「分かる」「できる」「またやりたい」と感じる学びができるよう基礎・基本の徹底と思考力・判断力・表現力等の育成を図ります。
- 健康・安全教育の充実
…自分の体と健康に関心を持ち、健康で安全な生活を送るために自ら考え判断し、行動できる力を育成します。
- 地域に根ざした教育
…「チーム四小」として教職員・保護者・地域が協働して教育活動の充実を図り、地域と共に歩む学校をつくります。

3 学校の教育目標と児童に身に付ける力について

学校の教育目標と4つの身に付ける力

- たくましい子「実践力」
- ◎ 思いやりがある子「人間関係形成力」(重点目標)
- よく考える子「問題解決力」
- 進んで働く子「社会貢献力」

たくましい子
「実践力」

【具体的な児童像】

- 心身ともに健康で、外に出て友達といっしょに元気よく遊べる子
- 困難な場面に直面しても、くじけることなく、自力で解決方法を探し努力する子
- 自他の身の危険を察知したり、回避したりして安全な生活を送ることができる子

【方 策】

- ・運動習慣の定着や体力向上を目指し、体育科の授業改善に取り組む。
- ・休み時間を30分間とし、校庭に出て遊べる時間を確保する。
- ・児童が主体的・対話的に問題を解決する場面を設け、深い学びを通して意欲や態度を養う。
- ・自分の身の危険を予測し、回避する能力や他者を守る能力を身に付けられるよう安全教育を推進する。

思いやりがある子
「人間関係形成力」

【具体的な児童像】

- いじめをけって許さない子(未然防止に努める子)
- 自分から進んで挨拶がしっかりできる子
- わがままな行動を自分で律し、学級や学校全体のことを考えることができる子

【方 策】

- ・命を大切にし、あらゆる偏見や差別をなくす人権教育を推進する。
- ・多様な他者と望ましい人間関係を築けるよう多様性の理解推進と人間性の涵養を目指す。
- ・ルールやマナー、社会規範などを身に付け、人としてよりよく生きるための道徳教育及び生活指導を充実させる。
- ・自尊感情・自己肯定感を高め、自らの力を最大限に発揮できる教育を充実させる。

よく考える子
「問題解決力」

【具体的な児童像】

- して良いこと悪いことの区別ができ、場に応じた適切な行動ができる子
- 学習の課題について自力で解決しようと思えることができる子
- 持続可能な社会の実現を目指し環境への配慮ができる子

【方 策】

- ・学習活動の質の向上を図り、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業を通し、あらゆる学びの基盤となる資質・能力の習得を図る。
- ・校内の言語環境を整備し、言語活動の充実を図るとともに英語教育の充実と情報活用能力の育成を目指す。
- ・総合的な学習の時間、プログラミング教育、武蔵野市民科の学習を計画的に実施する。

進んで働く子
「社会貢献力」

【具体的な児童像】

- 愛校心を持ち、学校のため、学級のために自分から進んで行動ができる子
- 係活動や当番活動、委員会活動に意欲的に取り組める子
- 社会や地域に貢献しようと努力できる子

【方 策】

- ・児童の自主性や自治能力を高める学校行事や学級活動等の特別活動を充実させ、奉仕活動が積極的にできる心情を育む。
- ・日本の伝統や文化に関する教育を充実させ、児童が社会とのつながりを大切にしながら、地域社会の一員としてよりよい地域づくりに積極的に参加できる資質や能力、市民性を育成する。